



▲通学バスに利用できないのか

## 通学問題

### バス通学経費の助成

答弁：助成は考えなかった

大熊 亀山、御手洗、サ  
ンリヤン等の志免中学校  
のバス通学には経費がか  
かるが、  
学校教育課長 バス通学  
の生徒約270人。西鉄  
通学定期運賃は1ヶ月



大熊 則雄 議員

3060円から3780  
円。年間約3万6000  
円から4万5000円か  
かる。  
町長 バス通学は、子  
どもの交通事故等の危険性  
を少なくするためである  
が経費がかかる。  
シーメイトバスを巡回  
させてはという質問だろ  
うと思うが、質問の要旨  
等検討した結果、シーメ  
イトバスを通学バスに対  
応できるかどうか等につ  
いては即答しかねる。

大熊 福祉バスが使えな  
いなら、負担が大きい  
ので、行政はなんとかす  
べきではないか。  
教育長 これまで数件意  
見があった。学校への通  
学距離は文科省基準で定  
められている。  
小学校では約4キロ、  
中学校では約6キロ以内  
になっている。  
志免町内は規定におさ  
まっているので、通学に  
関する助成をしてこ  
なかった。



大西 勇 議員

## 空き家対策

### 危険廃屋早期解体を

答弁：対策を考える

大西 他の自治体で空き  
家、危険廃屋に解体工事  
費の一部を助成する事  
業や、危険廃屋に対して  
警察・消防署等の機関と  
撤去命令を出す条例をつ  
くっている自治体があ  
る。空き家対策は条例や

大西 災害時は何よりも  
人命救助が最優先だがそ  
の後は災害支援が大事。

### 災害支援システム導入

答弁：検討する。

補助金を出して解体促進  
することが大事だ。  
町長 地域の住環境、防  
災防犯の視点から、国の  
補助制度も勘案しながら  
制度設計をし、対策を講  
ずることを考えていく。

今回の大震災で一番見直  
されているのは、災害支  
援システムです。これは  
阪神淡路大震災の教訓と  
実践をもとにつくられた。  
羅災者証明、義援金、  
固定資産税減免等に効果  
を發揮している。このシ  
ステムの早期導入を。  
総務課長 住民基本台  
帳・外国人登録台帳・家  
屋台帳も合わせ検討する。



▲危険廃屋の解体支援を



▲こんなに広くいるのか駐車場  
(宇美・志免浄化センター)



丸山 真智子 議員

## 土地借上料

### 見直しはないのか

答弁：非常に厳しい状況

丸山 住民は補助金の  
カット、負担は増え痛み  
を分かち合っている。  
土地借上料の見直しで  
財源を確保し、福祉を充  
実させて欲しい。  
社会情勢から浄化セン  
ターの値上げは考えられ

丸山 住民は補助金の  
カット、負担は増え痛み  
を分かち合っている。  
土地借上料の見直しで  
財源を確保し、福祉を充  
実させて欲しい。  
社会情勢から浄化セン  
ターの値上げは考えられ

丸山 給食費の未納額は  
いくらか。  
学校教育課長 小学校は  
138万円、中学校は  
203万円(平成22年度)  
丸山 回収に先生へ負担  
がかかっている。  
就学援助の周知や子ど  
も手当の活用等で公平性  
を確保していただきたい。  
教育長 子ども手当の活  
用は進んでいない。それ  
も考え取り組んでいく。

丸山 地主の理解を得、  
浄化センターを続けるこ  
とができています。ご理解  
していただきたい。  
丸山 駐車場を返したら  
1,000万円削減できる。

【その他の質問】  
●堅杭橋と産業の振興

## 福岡と連携

### 町長のトップセールス

答弁：県へ強く働きかける



牛房 良嗣 議員

牛房 福岡には今100  
年に一度のビッグチャン  
スが到来。福岡空港の滑  
走路増設、九州新幹線開  
通、博多港へクルーズ船  
急増。最隣接の志免町は  
福岡市との連携を進め町

牛房 英語は世界の共通  
語、特別の人の特別のこ  
とばではない。町の私立  
保育園では、週2回外国  
人教師を呼び英語に親し  
ませている。  
各公民館でも英語の教  
育を行っている。  
将来に羽ばたく子ども  
に英語力日本一を目指し  
てほしい。  
町長 英語の取り組みに  
ついては国の方も分かっ  
てきている。  
おくれをとらないよう  
進める。

丸山 非常に厳しい状況



▲リズムによってゲーム感覚で楽しい英会話の時間  
(みなみざと保育園)